

Q 「前立腺肥大症」について教えてください。

A 男性の方で、尿が出にくい、尿の勢がない、残尿感がある、夜何度もトイレに起きてよく眠れない、仕事や会議中にすべトイレに行きたくなる、トイレのために長時間の外出を避けている、それらを「年のせい」とあきらめてしまっているという方はいませんか？それは前立腺肥大症が原因かもしれません。前立腺は男性だけにある臓器です。膀胱から尿道に続く部分に取り囲むようになっています。精液の一部である前立腺液を分泌します。前立腺肥大症とは、前立腺が肥大して尿道を圧迫することで前述のような様々な症状を引き起こす疾患です。前立腺の肥大は30歳代より始まると言われており、一般的な成人男性での前立腺の大きさは20g以下と言われています。症状の大小はあるものの、中高年以後では80〜90%に前立腺肥大が認められます。尿の通過がスムーズにいかないと日々の生活で困るだけではなく、頻尿、排尿時痛、残尿感、発熱などの前立腺炎や膀胱炎、時には腎盂炎といった尿路感染症、それに血尿や尿路結石を発症し、さらに膀胱や腎臓の機能が悪化することもあります。

Q 最新の治療法「超低侵襲手術」について教えてください。

A 手術には様々な方法があり、尿道から内視鏡を入れて電気メスで前立腺を切除する「経尿道的前立腺切除術(TURP)」が古典的な手術として確立されていますが、出血等のトラブルがあることより、近年ではレーザーで前立腺を溶かす(蒸散)・くり抜く(核出手術)が普及しています。昨年の欧米で普及している超低侵襲手術(MoSR)もこれです。

前立腺をステンレス製の小さなインプラントで吊り上げることで尿道を広げる「経尿道的前立腺吊り上げ術」高温の水蒸気を注入することで次第に前立腺を小さくする「経尿道的水蒸気治療」が国内でも受けられるようになりました。当院では両術式を全国でもいち早く導入し、十分な治療経験を有しております。どちらも治療時間は短く、約10〜15分で終了し短期間の入院が可能です。血液サラサラのお薬などを内服、全身状態が悪い、高齢である、長期間の入院は困難で手術ができないなどの患者さんに有用です。排尿でお困りの際にはいつでも受診されてください。



取材協力/
医療法人 圭成会
大分泌尿器科病院
☎(097)532-3177
所>長浜町2-1-32
駐>あり
🌐https://www.oita-hinyoukika.com/
大分泌尿器科 | 検索



宮内 聡秀 院長

医療法人 圭成会 理事長
日本泌尿器科学会 泌尿器科
専門医



永松 弘孝 副院長

日本泌尿器科学会 泌尿器科
専門医/指導医
腹腔鏡技術認定医
医学博士

診療科目
泌尿器科

診療時間

AM9:00~PM0:00(受付~AM11:00)
PM2:00~PM6:00(受付~PM5:00)
※外来診療は予約制
休診/土曜・日曜・祝日・水曜午後